

## 今後の進め方について（案）

昨年3月に本有識者会議においてとりまとめられた「論点整理（中間まとめ）」の各論点に関して、取組の施策の進捗状況を報告しつつ、今後、教育データ利活用に関して、文部科学省や地方自治体、学校等が取り組む政策の方向性や優先的に取り組むべき事項等について議論を行い、令和4年6月を目途に提言及びさらなる論点整理を行う。

### 1. 主な論点

- 学校や地方自治体等における教育データの効果的な利活用に向けた在り方について  
※活用方策の整理や、データ関係等のために学校等が標準的に備えるべき要件等
- 教育データの二次利用に向けた諸条件の整備の在り方について  
※学校設置者を越えたデータの共有や利活用の在り方等
- 教育データの分析・研究等と利活用の在り方について  
※現場の有用感のある利活用の方策や成果共有の方策等
- 生涯を通じた教育データ利活用に向けた在り方について  
※学校段階を超えて連続性・継続性のある教育データ利活用の方策等
- 教育データの標準化の更なる推進について  
※「内容情報」、「活動情報」の標準化の方向性等

### 2. スケジュールイメージ

概ね、1か月から2か月に1回程度の頻度で有識者会議を開催する。

令和4（2022）

- ・ 第7回 1～2月頃
- ・ 第8回 3～4月頃
- ・ 第9回 5月頃
- ・ 第10回 6月頃